

タウンミーティング 聴きたい、話したい まちのこと

日 時 平成28年10月28日（金）午後7時～8時30分

場 所 福岡新田集会所（福岡新田自治会）

参加者 30人



主な意見等

参加者 ふじみ野市は、元気・健康都市宣言をしています。健康マイレージ事業とか健康指導室で器具を使用した運動とか、シニアの元気塾とか色々していますが、申し込みや登録をしないと利用できません。しかし、働いている人は土日しか行けません。たとえば仙台市等で行っていますが、大人たちが健康体操をできる遊具、自転車を漕いだり腹筋が出来たり、そのような器具を公園に設置している自治体が増えていきます。児童公園の遊具とは別に、ふじみ野市でもそのような器具が設置された公園があると、散歩の途中とかでも気軽に運動ができるようになり、そしてそこに人が集い、会話が生まれみんな健康になると思います。医療費の抑制にもつながるし、さらに痴呆症予防にも子どもやお年寄りの身守りにもなります。

市長 他の自治体では、健康のために公園の歩く所に突起物を配置するとか、身近なところであまりお金をかけずに工夫して行っているところもあります。皆さんが外に出ていただくことは、個々の健康のみならず見守りになるなど、治安の維持にもつながっていきます。素晴らしいご提案なので、市内全域で一気にはいきませんが、可能な場所から何らかの手立てがとれないか検討していきたいと思ます。

参加者 環境問題における進行状況についてお伺いします。緑の基本計画で「学校の森構想」を作りました。平成25年に定めて3年経過し

ています。これは、市内19校あるすべての小中学校で、敷地の周りに柵の様な木を植え、学校を緑の森で囲っていくという計画です。校庭の砂が舞うのも防げます。そのために、各学校の要望に基づき、市が緑の週間のたびに苗木を配り、それを学校に植栽していき、学校の森に近づけていきます。それがどの程度まで進んでいるか、市民の目に入ってきません。駒西ではビオトープも整備されています。一方、上野台放課後児童クラブの建設で、武蔵野の面影があった木が切られたのは残念でした。学校が緑で囲われていくというのは、こどもの情操教育にも良いのではないのでしょうか。プランはできています。どこまで進んでいるのでしょうか。

市長 この構想は緑の基本計画の中に盛り込まれています。しかし、まだ計画どおりに進んでいないのが現状です。学校においては、どうしても耐震補強や老朽化対策等施設改修に目が行ってしまいます。教育委員会にかかる予算は、近隣ではダントツに多い状況ではありますが、ご意見のとおり、大事なところに目が行っていない状況もあります。改めて肝に銘じて形になるように努めていきたいと思えます。上野台放課後児童クラブの時は、あの木を切るには僥びなかったです。どうしても敷地面積等の関係であそこしかありませんでした。緑の構想については、いまだ植栽までには至っていません。ビオトープや花壇の配置だけとなっているのが実態です。今後も、学校だけにとどまらず、市内の緑化には力を入れていきたいと思えます。ご指摘ありがとうございます。

参加者 江川緑道の側道が途中から砂利道のままになっています。何度か市の方へ全部舗装出来ないのかお願いをしました。砂利道のところはセットバックしていますが登記が済んでいないので市の物になっていないと伺いました。何坪、何十万の土地をセットバックして提供しても、登記は個人がやらなければならないのでしょうか。だから舗装が進まないのだと聞いたことがあります。

市長 セットバックは、市の方に採納していただくということなので、市が登記すると思えます。ただ、一定区間砂利道だった場合、何軒も関係するので1軒だけがだめなケースもあります。それが未登記の場合、進められないこともあります。この場所については、ご意

見を伺いましたので、事情を確認し、出来る方策がないか調べてみたいと思います。

また、市へ寄付していただいた場合には市が登記しますが、そこが公衆用道路ではなく宅地の場合、分筆のための費用が発生しますがそれは個人負担となります。分筆費用がかかるので寄付まで進められないということがあるかもしれません。もしそうであれば、個別に担当の方から相談させてもらいます。

参加者 サポートタクシーは大いに利用させていただいています。ありがとうございます。路線バスが走っていますが、天神教会前から水天宮まで行ってしまいます。その間の土橋のバス停付近で停めていただくと、築地近辺の人たちは助かります。バス停を増やしてほしいです。

市長 ご要望については承ってまいります。土橋の話は市役所にもたくさん話が届いています。いろいろと事情があり、停留所の設置が難しいのが事実です。バス停の見直しをおこなう時には、近隣の住民からバス停をほかの場所へ移して欲しいとの意見がでる場合もあります。また、バス停を決める場合、交通関係者や警察等が入っている公共交通会議という法定の協議会で話し合っていますが、民間の事業者からここにバス停を作られると困るとの意見が出る場合もあります。これを調整しながら決めていかなければなりません。市長としては皆さんの利便性向上を目指していますが、民間事業者は、市民の利用が少なくなるとすぐ廃止となります。路線廃止については、我々も、何とかやめないでくれと事業者へ掛け合いに行っています。循環ワゴンについては、実証運行期間なので、このようなご意見も含め、皆さんの意見を反映させるよう進めていきます。

参加者 新田自治会として要望していた芝生公園への防災倉庫設置については、一昨年、置いていただくことができました。もう一つのお願いとして、芝生公園でお祭りを行うために水道とトイレの設置をお願いしたいです。昨年のお祭りは富士食品で行いました。ここは、自治会とは道路を挟むので交通事故の危険があります。

市長 トイレの設置については、前会長の時から要望を伺っています。

公園へのトイレ設置については、市内全体の中で、それぞれの距離や帰宅経路などを考えて検討しなければなりません。また、設置した場合でも、その後の管理の問題や夜間の犯罪防止の問題等もあります。水道についても、あればいざという時に役立つと考えています。いろいろと課題はありますが、今後も、伺った意見を元に検討をすすめていきたいと思えます。

参加者 前のタウンミーティングの時、運動公園のプールのことを話しました。先日、解体しているところを見ました。解体した後は、この場所に何ができるのでしょうか。

市長 プールについては早期解体の要望を受けていました。今、全体的な整備計画の中で進めています。プールのところは解体後に多目的な広場にしたいと考えています。弓道場も老朽化しています。テニスコートも2面増やして6面にする予定です。以前から6面だと大会がやりやすいと連盟等から要望がありました。あの場所はもともとごみ置き場だったところにプールを設置しました。これを取った場合はどうになってしまうのか、土壌の入れ替え等で何十億もかかってしまっは困るので今まで調査を行っていました。結果、解体しても大丈夫となったので、やっと解体の運びとなりました。

参加者 狭い道を車で走っていると、民家の垣根から草とか木が生えている場所がありバックミラーとかにぶつかったりします。切ってしまいたいと思いますが、どうしたらよいのでしょうか。

市長 本来は、自分の敷地外にはみ出している物は切ってくださいと個々人のお宅へ市からお願いすることになります。どうしてもない時は市が切らしていただきます。出来れば管理はそのお宅で行い、枝等は切っていただきたいと考えています。ご近所ではなかなか言いづらいでしょうから、市の方に言うだけであれば、市からそのお宅にお願いにいきます。今問題となっている空き家の場合も同じです。また、住んでいるのだけれどもちゃんと管理されていないお宅もあります。これらについても市の方に言うだけであれば、市がお願いしにいきます。応じない場合などは、ふじみ野市でも空き家条例ができ、また、国でも特別措置法が作られましたので、これ

に基づき強制力を持った指示がし易くなっています。今までも、自治会の皆さんには、空き家等についての情報を提供していただき大変助かっています。今後も何かあれば市の方へ言っていただければ対応します。

参加者 サポートタクシーを良く利用しています。運転手に聞いたのですが、今はお試し期間であり、1年をめどにやっていると言われました。良い制度なので1年といわずにもっともっと続けてもらいたいです。時間ももうちょっと長くして欲しいと思います。病院は6時までやっているの、帰りは普通のタクシーとなってしまいます。その時間までは延長して欲しいです。

市長 運転手さんもあまりよくわかっていないのかもしれませんが。確かに、今は1年間のお試し期間でダイヤモンドさん、三和さん、東上さんの3社と契約して行っています。受ける側のタクシー会社さんでもどのくらい利用があるのかが分かりません。サポートタクシー用に何台タクシーを用意したらよいのか何人運転手を用意したらよいのか、1年間かけて運行状況を見ながら、タクシー会社の方でも決めていくと思います。

サポートタクシーは共通乗降場でないと降りられません。最初、失敗だったのだが、医療機関については大きいところしか共通乗降場として設定しませんでした。現在、小さい医療機関等も共通乗降場とし、いける場所を増やしています。今後も1年かけて利用しやすいように改善していきます。今の利用度で言ったら1年でやめることはないと考えています。今、一番ご要望が多いのは、市外で利用できるようにして欲しいということです。市内と市外部分の料金を分けるとか、システムの見直しでどうにかできるか検討しています。しかし、市内に限ると、コンパクトな街の良さもあり、行ったり来たりがこまめにでき、待ち時間も少なくて済みます。1年間かけて、時間も含め、良いシステムにしていきたいと思っています。便利な使い方として、共同で利用してもらおう等もあるので、使う側の皆さんも工夫して使ってもらうことが良いのではないのでしょうか。ご要望については、今後、公共交通会議にかけて検討していきたいと思っています。

参加者 2年前のタウンミーティングでお願いした件ですが、駒西小のまえからヤオコーに抜ける道に、なんなのかはわからないが、道路を狭くするものがついている。どうして取ってもらえないのでしょうか。取っても何も問題がないと思いますが。

市長 前回の解答では、この「車道の待避所については、事故防止のために道路線形を変えずにガードレールを設置した」「また、大型車がすれ違いの場所として退避所を設置したものであり、将来的には歩道を整備してガードレールの位置も検討する」と答えています。この回答は道が広がる前のもので、現在はすでに広がっています。これについては、至急に対応したいと思います。

参加者 上福岡駅東口のタクシー乗り場の位置が、一昨年頃から、屋根がないところになっている。以前はコーギーコーナーの前に駐車場所を示す塔がたっていたが、駅前が広がったために場所が変わりました。そこで喧嘩が起こります。傘を持っていない人は雨宿りのためコーギーコーナー前で待っています。傘を持っている人が決められた場所に並ぶと、並び順を巡って喧嘩になります。タクシー乗り場に屋根を付けられないのでしょうか。

市長 東口はやっと暫定的な整備が片側だけ出来ました。本来、もう反対方も整備し、もっと大幅に変える計画でしたが、進まなくなってしまいました。理由としては、一等地の駅前で商売している方々の移転先がないからです。駅前の皆さんは市の駅前整備については協力的なのですが、その手法が課題となっています。自分も駅前の店の本店や東武鉄道本社にも行って、いろいろ対応してきましたが、暫定的整備なので、屋根もなく不便な場所になってしまいました。あの場所にタクシー乗り場を設けたのは、駅前を整備する上では歩く人の安全を最優先にするからで、警察との協議をしながら場所を決めてきました。喧嘩が起きてしまうのであれば何らかの手立てを考えなければなりません。お話を伺いましたので、すぐにはならないかもしれませんが、暫定的にでも何ができるのか考えながら対応したいと思います。

駅前のお話ですが、上福岡駅東口は、昭和30年代に都市計画決定されて以来50年変わりませんでした。その間、いろいろな事情が

あってできませんでした。駅前のスクランブルからサンロードまでの整備ができて、次は駅前だというところで、市政が変わり、その後20年間手が付けられませんでした。この間は、整備については国から多くの補助金が受けられた良い時代でしたが、この時には手が付けられず、周りもどんどん変わっていきました。そしていざ整備を行おうとしたときには、吉野家が入っていた古い建物を動かすだけでもかなりの苦勞がありました。そして、整備に伴いパチンコ屋さんの駐輪場がなくなってしまうため、パチンコ屋さんの条件に基づき、代替の駐輪場を駅前に設けました。その後もパチンコ屋さんの本社に行って、駐輪場の移転をお願いし、協力していただくことができました。おかげで、暫定的整備ができることとなりました。今、反対側を整備するため必死で取り組んでいます。その手法について、法律的な制約などがありますが、なんとかやれそうな雰囲気になっています。西口と東口を歩いて渡れるものをつくることが私の夢です。法律的には難しいが進めていきたいと思っています。今日、皆さんから現実を聞かせていただきました。いろいろ言うていただくとそれに基づいて整備を進めやすくなります。

参加者 公共施設について、市は体育館等を業務委託しています。これらの施設の利用率は高いですが、少ない人数で使っており、とてももったいないです。このような場合は、2分割にしたりして有効に利用して欲しいです。大井の体育館では大きいこともあり分けて使っていますが、上福岡の体育館では人数が少なくても全部を貸しています。体育館へ話しましたが対応してもらえませんでした。

市長 12月の議会に体育館を3分割して貸し出せるように条例改正案を提出することになっています。

福岡高校の体育館もようやく市が取得することとなります。来年1月頃から校舎の解体工事を始めます。これに伴い、福岡高校を卒業された方々に、12月23日の祝日、10時から3時まで、学校開放を行い懐かしい校舎等を見ていただく予定をしています。その後校舎を解体し、野球等ができる多目的のグラウンドを整備し、体育館も利用できるようにしていきたいと思っています。

参加者 市長には、7年間、安全・安心な街づくりに積極的に取り組んでいただき感謝しています。私も青パトの最初の時から乗車させていただき数年経ちますが、最近、道路の停止線や止まれの文字等が消えている箇所が目につきます。私たちの地区である新田でも薄くなっている場所があります。道路の安全・安心のため早めの対応をお願いしたいです。

市長 各所でも同様の声をいただいています。速やかに対応していきたいと思います。

参加者 2年前のタウンミーティングで、私が、ふじみ野市ではまだ防犯カメラが無いことについて発言しましたが、今日、設置されたと伺いました。大変ご苦勞があったと思いますが、街が発展していく中では大変良いことだと思います。

大井戸水について、自治会での防犯訓練の時に最後にこれを無料でいただいております、大変重宝しています。真夏の時、学童パトロールや夜間パトロール等でこれを配っています。大井戸水はふじみ野市で作っているのでしょうか。こういうものがあるということをつじみ野市民があまり知らないのではないのでしょうか。儲からないかもしれませんが、もう少し宣伝してもよいと思います。自動販売機の水は100円で売っています。これよりも安くして、夏場にでもこれを市民に利用してもらうことはできませんか。大きな会社をお願いしたり、市役所で自動販売機を作ったり、各自治会さんをお願いして活用してもらうのも良いのではないのでしょうか。

市長 大井戸水は業者をお願いして作ってもらっています。これには結構費用が掛かっていまして、おっしゃるように、これがうまく流通し、市内の方にもお使いいただくことなどで、収支がトントン、または、わずかでもプラスになるようになればよいと思います。ご存じのとおり防災倉庫は循環型で使っています。水もそうですが、ミルク等は賞味期限が来る前に保育所で利用するなど、一定の期間で循環させています。今後は自治体の方でも、採算が合うようにやっていくことが効果的であると思います。貴重なご提言ありがとうございます。